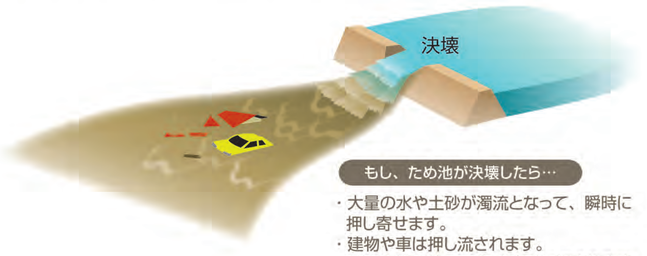
宇城市ため池ハザードマップ

山犬田（やまいぬだ）

このマップは、晴天時の地震によりため池が決壊した場合にどのような被害になるかを知るために、山犬田が決壊し、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定しています。



もし、ため池が決壊したら…

- 大量の水や土砂が濁流となって、瞬時に押し寄せます。
- 建物や車は押し流されます。
- 道路や住宅地、田畑は土砂に埋まります。

各種情報メールに登録し、災害時には自ら情報を収集しましょう。

● **宇城市情報メール**　災害情報、防災情報など

登録用空メールアドレス　**ukicity@gw.ansin-anzen.jp**

● **熊本県防災情報メール**　熊本県内の気象情報や河川水位情報

登録用空メールアドレス　**entry@anshin.pref.kumamoto.jp**

》いざというときの緊急連絡先

消防	火事・救助・救急	119（局番なし）
警察	事件・事故の通報	110（局番なし）
宇城市役所（代表）		0964-32-1111
宇城広域連合 南消防署		0964-32-2825
宇城警察署		0964-33-0110
九州電力 宇城営業所		0120-986-605
NTT 西日本		113（局番なし）
ガス	※販売店の電話番号を記入してください。	

● 災害時の安否確認

災害時には、電話やインターネットを利用して被災地にいる方の安否確認を行うことが出来ます。

電話からは　**災害用伝言ダイヤル　171**（局番なし）

パソコン・スマートフォン・携帯電話からは　**web171**　**https://www.web171.jp**

作成／2021年（令和3年）11月　宇城市 経済部 農林水産課

○ 状況に応じた避難をしよう

》ため池決壊による浸水の深さを想定した避難の流れ

【マップを確認】

●想定される浸水の深さによって、避難方法は異なります。

●裏面の地図で、自分の家で想定される浸水の深さを確認し、避難の方法を考えましょう。

3m 以上の浸水
- ●2階以上が浸水
- ●水流が強い場合には、木造住宅が倒壊する危険がある

【判断】必ず → 【どこへ】**浸水しない場所**（避難場所、道路、空き地、高台など）
- ●安全な場所へ避難する
- ●立ち退き避難（水平避難）

【どうやって】
- ●歩きやすい服装
- ●徒歩で避難
- ●お年寄りなどの避難に協力を
- ●事前に避難先を話し合う

0.5～3m 未満の浸水
- ●床上浸水
- ●1階以上が浸水
- ●強い水流の中を歩くことは危険

【判断】時間と安全な避難経路が確保されていれば → 浸水しない場所
【判断】少なくとも → 【どこへ】**自宅の 2 階 危険のない近くの高い建物**
- ●自宅や近くの丈夫な建物の2階以上にとどまる
- ●垂直避難

【どうやって】
- ●水、食べ物、簡易トイレ、懐中電灯、ラジオ、貴重品などを2階に持って上がる
- ●近所のお年寄りもご一緒に

0.5m 未満の浸水
- ●床下浸水
- ●大人のひざ下程度
- ●浸水の深さがひざ上になると、歩行は危険

【判断】必ず → 【どこへ】**自宅にとどまる**
- ●むやみな移動はかえって危険
- ●屋内安全確保

●こんなときは避難しましょう
- ・大規模な地震が発生したら（2～3日後までは警戒が必要）
- ・集中豪雨、長雨のとき
- ・警戒レベル3以上が発令されたら

○ ため池決壊について知ろう

》ため池決壊の原因（地震と大雨）

地震

平成28年（2016年）熊本地震では、宇城市で震度6強を観測し、萩尾ため池や鐙ヶ鼻ため池で堤防に亀裂が入るなどの被害を受けました。

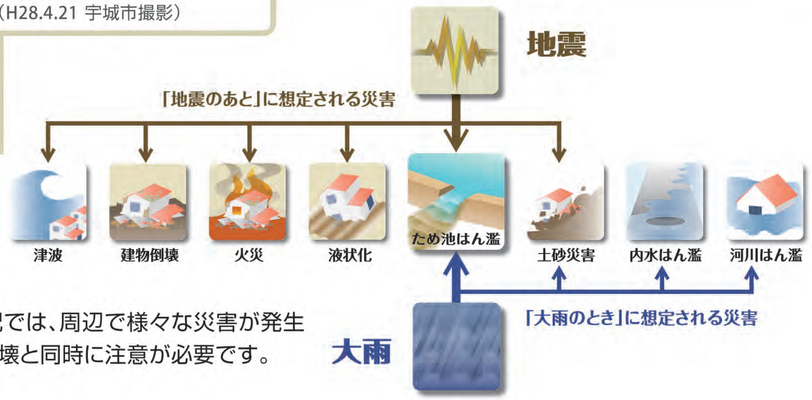
なお、緊急放水により水位を下げることで決壊を免れています。

◀鐙ヶ鼻ため池の堤防に亀裂が入り、応急処置する様子（H28.4.21 宇城市撮影）

大雨

近年、短時間に激しく降る大雨（ゲリラ豪雨）が日本各地で増加しています。台風や梅雨時期に雨が降り続くと、ため池の水位が上昇し、ため池決壊のおそれがあります。

▶ ため池決壊と同時に発生するおそれがある災害



ため池が決壊するおそれがある状況では、周辺で様々な災害が発生していることが考えられます。ため池決壊と同時に注意が必要です。

○ 正確な情報を入手しよう

》避難情報や気象情報の伝達経路

宇城市役所

警戒レベル 3 以上で発令

【伝達手段】
- ●防災行政無線（スピーカー）
- ●エリアメール
- ●宇城市情報メール
- ●消防団　●広報車

- ●気象情報
- ●地震情報

- ●テレビ　●ラジオ
- ●インターネット

→ 住民のみなさん

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	行動を促す情報
5	災害発生または切迫	命の危険　直ちに安全確保！	緊急安全確保
		警戒レベル４までに必ず避難！	
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難	高齢者等避難
2	気象状況の悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水注意報（気象庁）
1	今後気象悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報（気象庁）

（危険度：高 → 低）

・警戒レベル５は、市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、必ず発令されるとは限りません。
・警戒レベル３は、高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

》インターネットによる最新情報の入手先

●宇城市役所

○防災・災害情報 など

パソコン スマートフォン 携帯電話

http://www.city.uki.kumamoto.jp/

●防災情報くまもと

○緊急ニュース
○避難情報
○気象・警戒情報 など

パソコン スマートフォン

http://portal.bousai.pref.kumamoto.jp/

●気象庁（熊本地方気象台）

○防災気象情報
○天気予報
○地震情報 など

パソコン スマートフォン

http://www.jma-net.go.jp/kumamoto/